

入浴介助の負担軽減

アイデアハウス、ベルト投入

【横浜】アイデアハウス(横浜市中区、浅野英人代表、045・453・7718)は、高齢者

や身体障害者の入浴用の介助ベルトを発売した。介助者の負担を軽減し、安全性を向上できる。素材はポリエチレン軟質樹脂で、軽く薄いベルトタイプ。ウエス………高齢者や身体障害者の入浴用介助ベルト。介助者の負担を軽減し、安全性を向上



トサイズ55センチ〜120センチに対応できる。価格は1万2000円(消費税抜き)。全国の介護用品店で販売する。浅野代表の実父で顧問の英治氏が介護を受ける立場で考案し、特許を得た。従来のポリエチレン製の介助ベルトは硬くて不快だったため、タオルを装着して快適なつけ心地を実現した。テクノエイド協会のT AISコードを取得しており、介護保険が適用される。適用の場合は価格1200円(消費税抜き)で購入できる。